

広報 おおだて

報

10月1日号

(No.422)

住民登録

(9月1日現在)

人口・71,623 (+48)

男 34,021

女 37,602

世帯数・22,071 (+33)

()内は前月比

編集と発行 大館市役所総務課

市の木・秋田杉 市の花・キク



▶まだまだ使える自転車やテレビなど26点が抽選でプレゼント

「これがごみ？」

つくろう
美しいまち
生活展

市では、市民の皆さんにごみの実態を知ってもらい、みんなでごみ問題を考えようと、9月20、21日市民文化会館で「つくろう美しいまち生活展」を開きました。会場にはクリーンアップの写真展や小・中学生の標語・ポスター展、ごみ・し尿の処理の仕方などのコーナーが設けられ、訪れた市

民は「毎日出るごみの処理についてたいへん勉強になった」と話していました。また物を大切にするコーナーでは、粗大ごみ収集日に出された自転車やテレビ、洗濯機などが展示され、「これが本当にごみとして捨てられたものですか？もったいないね」という声が多く聞かれました。

■10月の主な行事■

- 1日・大館きりたんぼ祭(～31日)
・「十和田・大館樹海ライン」の全線開通
- 10日・ラジオ体操終了大会(桂城小)
・市民駅伝競走大会(運動公園)
- 11日・教育講演会(文化会館)
- 12日・市民きりたんぼ鍋大会
(長木川市民ひろば)
- 16日・施設めぐり
- 24日・川口小学校竣工式

柴田トヨさん(長木川南)
「町内をきれいにしようと思って、道路わきや神社、町内会館、空地に百日草やサルビア、アサガオ、キクなどを植えました。通りすがりの人が立ち止まって見ていきますよ。ただ残念なのは、花を折って持って行く人がいるということです。」



花
歳時記

インパー
チェンス
(ホウセンカの仲間)

“花の好きな方を募集”——広報「花歳時記」に登場していただく花作りの好きな方を募集しています。自薦、他薦を問いません。どうぞ広報係(☎49-3111内線259)へお知らせください。

61年度市政功勞 自治・教育・産業などで12人を表彰

長年にわたって市の発展に貢献された方々を讃える「六十一年度の市政功勞者」が、自治、産業など五部門、十二人の方々に決まりました。表彰式は九月二十一日、市民文化会館で行われ、島山市長が十二人の方々に表彰状と記念品を贈り功績を讃えました。

自治功勞

◇安達 友一氏 (二井田・62歳)



二井田村収入役、大館市議会議員として長年にわたり市政の発展に尽くされました。

◇島山 広清氏 (十二所・74歳)



大館市議会議員として、また農協役員として長年にわたり市政と農政の発展に尽くされました。

◇日景 助次氏 (釈迦内・79歳)



釈迦内村、大館市議会議員として、また農業委員として長年にわたり市政の発展に尽くされました。

◇島沢清五郎氏 (二井山・77歳)



花岡町、花矢町、大館市議会議員として長年にわたり市政発展に尽くされました。

◇斎藤 一男氏 (片山町・60歳)



行政協力員として長年にわたり地域住民の福祉向上、環境の整備などに尽くされました。

産業功勞

◇黒沢宗一郎氏 (東台四・72歳)



市商工会議所役員として長年にわたり市の商工業発展に尽くされました。

教育功勞

◇岩谷 正一氏 (上代野・57歳)



長木公民館運営審議会委員として長年にわたり地域社会教育の振興に尽くされました。

◇小畑 セツ子氏 (二井田・61歳)



二井田公民館運営審議会委員として、また二井田婦人会長として長年にわたり地域社会教育の振興と婦人の地位向上に尽くされました。

◇山本 久松氏 (花岡町・76歳)



花岡町、花矢町議会議員として、また花岡公民館長として長年にわたり市政発展と地域社会教育の振興に尽くされました。

一般功勞

◇猪股 次郎氏 (獅子ヶ森・60歳)



民生、児童委員として長年にわたり民生の安定と明るい地域づくりに尽くされました。

保健衛生功勞

◇小田 けい氏 (山神台・76歳)



学校医として長年にわたり児童の検診に努め、疾病予防対策に尽くされました。

◇武内 謙三氏 (長倉町・74歳)



学校医として長年にわたり児童の検診に努め、疾病予防対策に尽くされました。

市長の対話ノート



No.140

激動の秋

ススキが風にゆれ、スズムシの音を聞き、静かな中にも秋の移り変わりを覚えます。

自然はそうですが社会は正反対です。「米価は据え置かれましたが、水田利用再編ポスト三期対策は」と心配している折に「食糧制度で外米を寄せつけないのは」という米国精米業協会からの異議あり。「農協の信用事業等からの拡大は目に余る。行政監察で徹底的に洗い直しをする」という総務庁長官の発言……。

一夜にして七百円もの株価暴落に見られるような財テク等々を思うとき、秋の風情をゆったりと味わう余裕のない現代を、松尾芭蕉が眠りを覚ましたら何というでしょうか。

時代が違うといってしまうはそれまでですが、動の中の動だけでは判断を誤ります。誤った判断がとり返しのつかない今日だけに「動の中の静」を求めたいものです。

実りの秋は収穫の秋です。きりたんぼ鍋でも囲んで、地酒を汲み交わし陽気に語りましょう。飲みながら仕事の話はやめようという方もいますが、酒の肴は自然体が一番です。「議論よし、夢よし、激動の秋よし」。飲んで食べて、笑って、歌って、語って心を洗濯し、冷静になって、また「動の中に飛び込みましょう。ただし二日酔いはなしにです」。

島山健治郎

多彩な行事で 学ぶ輪を広げる

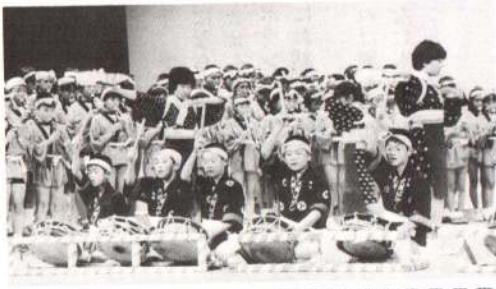
第11回教育の日

第11回「教育の日」が9月19日から3日間にわたって多彩な行事が繰り広げられました。21日の教育を考える集会や国語学者の金田一春彦氏の記念講演、楽しく学ぶ集いなどには多くの市民が参加し、教育を考える有意義な日となりました。



▲活発な討論が交わされた「教育を考える集会」

▼桂城小の児童が「大館ばやし」を演奏 (楽しく学ぶ集い)



市議会9月定例会

11議案を可決して閉会

市議会9月定例会が、九月一日から十六日間にわたって開かれました。今定例会では、「一般会計補正予算」や「六十年年度の水道と病院事業会計の決算認定」案件などが提出され、慎重な審議が行われた結果、十一議案が可決されました。なお「水道と病院事業会計の決算認定」については、閉会中に決算特別委員会が審査されることになりました。

一般会計に 三億三千万円を追加

六十一年度の一般会計の歳入と歳出に、それぞれ三億三千二百二十五万七千円を追加して、予算総額は百五十億八千二百七十九千円となりました。

歳入 の追加で主なものは次のとおりです。

- ・六十年度からの繰越金 一億一、四三三万円

歳出 の追加で主なものは次のとおりです。

- ・地方交付税 五、二九三万円
- ・財産収入 五、一九〇万円
- ・災害復旧費国庫負担金 四、七三六万円
- ・県からの補助金三、〇二八万円
- ・町内会館建設費補助金追加 (四館分) 四〇〇万円
- ・財政調整基金へ積立 一、八九九万円
- ・小柄沢墓園の墓域補修工事費 三八八万円
- ・ミソ加工施設設置事業費へ補助 (上川沿地区へ) 一、四八八万円
- ・共同福祉施設建設工事費を追加
- ・雇用促進事業団が商工会館東側に建設する共同福祉施設の工事費の一部負担分 一、五〇〇万円
- ・観光施設等整備基金へ積立 六四二万円
- ・市道除雪委託料 六、二一〇万円
- ・歩道除雪委託料 八〇万円
- ・側溝改良工事費を追加 二三〇万円
- ・屋根銅板ぶき事業補助金を追加 一七五万円
- ・長根山運動公園にブロンズ像を設置 六六〇万円
- ・農業施設災害復旧補助事業費 八、〇四〇万円

水道・病院会計 60年度は黒字決算

六十年度の水道及び病院事業会計の決算認定が今定例会に提出され、市議会閉会中に決算特別委員会が審査されます。収支決算概要は次のとおり。

病院事業会計の収支決算概要

◇収益的収支	収入	50億7,231万 266円
	支出	50億3,825万4,136円
	差引額	3,405万6,130円
◇資本的収支	収入	3,100万円
	支出	2億4,069万8,306円
	差引額	△ 2億 969万8,306円

(不足額は過年度分損益勘定留保資金ほかで補てんしています)

水道事業会計の収支決算概要

◇収益的収支	収入	9億5,547万 533円
	支出	9億3,321万8,125円
	差引額	2,225万2,408円
◇資本的収支	収入	1,649万 800円
	支出	2億4,779万3,312円
	差引額	△ 2億3,130万2,512円

(不足額は過年度分損益勘定留保資金で補てんしています)

狂言

大蔵流

瓜盗人

このあたりの者が瓜を盗みにやってくる。夜のことどころびを打ちながら瓜を取っているうち、案山子を畠主と思ひ込み懸命に案山子に向つて、詫びるが、やがて案山子だと気付く。畠主は一計を案じ、自分が案山子になりすまし盗人を待ちかまえる。

能

喜多流

紅葉狩

全山もみじの錦にいろどられた山路である。美女たちが木陰で幕をめぐらし紅葉狩の宴に興じている。そこへ鹿狩の平維茂が通り合わせ酒宴に誘われる。鬼神の化身である美女の舞に盃を重ねていた維茂は次第に睡魔に襲われる。



とき・11月10日(月) 午後6時30分 市民文化会館大ホール
入場料・S席 2,500円 A席 2,000円 B席 1,000円

61 文化庁移動芸術祭能楽公演

◆入場券発売所

秋北バス本社観光案内所、秋北ホテルターミナル旅行案内所、正札竹村、又久書店(大町)、いとく大館ショッピングセンター、大森商店(花岡)、阿部履物店(十二所)、市民文化会館(☎49-7066)



老いを共に分かちあおう

「ボランティア福祉バンクを育てよう」

九月は「老人福祉月間」でした。そして今、季節は秋、冬支度をしようとしています。人生の老後が冬にならないように、もう少し自分の身近に引きよせて考えてみませんか。広報等でご存じの方も多いかと思いますが「大館市ボランティア福祉バンク」準備会の成田ケイさん、斎藤定子さんにお話を伺いました。

他このつながりで みんなの幸せを

発足のきっかけは、働きながら実母をお世話した成田さんが「女性の老後を語る会」という話し合いの場を持ったことでした。



▶右から斎藤さん、成田さん、山石レポーター

広報市民レポーター 山石勝子(東台)

「ボトン」と投げられた波紋が広がり、現在、六十人の会員がいます。家族だけで支えあつて来た、親を世話するということが、家族構成の変化の中で、家庭の中だけでとどめられなくなった時、ちよつと手を貸してくれる人がいたら……。そんな思いをしている方もあるのではないのでしょうか。福祉施設やヘルパー、家政婦の方にお世話になる前の手助けとして、働く女性がふえた現在、家族の世話のために、二者択一を迫られることなく、両立して暮らして行ける、そんな手立てもあつていいのではないのでしょうか。老いの身にとって、孤独と病氣は重い課題です。病は専門家の手にゆだねるとして、お茶の相手や趣味の共有、身の回りの手助け等、相手がいることで張り合いが出ます。

これは誰もが知っていることです。なにもかも自分一人で背負いこむことはないのではないのでしょうか。ちよつと人の手を借りる。そんな軽い気持ちでボランティアの方に声をかけてみてください。会員は、あくまで介助者であり、介護者ではないので、既存のヘルパーの方たちとは違います。誰かに必要とされる幸せ、人のために何かをする喜び、会員の皆さんはそれを知っている方たちです。ボランティアとは自他共に豊かになることだと思えます。

行政との

かわりの中で

行政の行き届かない部分をカバーするのがボランティア福祉バンクです。とはいえ、本格的な活動のためにはどうしても行政の援助の裏付けを必要としています。画一化されない、一人ひとりのお年寄りにあつた協力者として、この活動を行政でも物心共に長い目で応援してほしいものです。福祉バンクの運営は、現在会員

が負担する会員費と、賛助費(趣旨に賛同するが、労力の提供が難しい方の寄付金)で賄われており、サービスを受ける方は無償となっています。そして来年四月正式発足後は、福祉バンクのサービスを受ける方には会の運営費程度を負担してもらい、あとは行政に協力を要請する方法で運営されます。市民全体を大きな家族と見なし、みんなが少しずつ力を出し合う、そんな豊かな街づくりへの歩みでもあるのです。

急がず、ゆつたりと流れる長木川のように、大地にしみいるように育つてほしいと思います。

個の確立と

心の自立を

老いは突然訪れるものではありません。誰もが老いていきます。しかし、無駄に年を重ねない努力が必要だと思うのです。前回の国勢調査より六十五歳以上の単身世帯が五二%も増えています。在宅老人の介護者の三分の一は

六十歳以上を占めている今、介護者自身もいつ逆の立場になるかわかりません。高齢化社会の進む中で、シルバー産業は年々巨大化しており、それにふりまわされて自分を見失つてはいけません。元気なうちはゲートボール、サークル活動もいでしょう。でも確実に一人きりになる時が来るのです。

そのために、身内という枠からはなれ、もつと他とのつながりを深め、終生つき合える友人を持つことが必要ではないでしょうか。とかく、閉鎖的になりがちな老いてからの生活を、積極的に社会参加することによって、豊かな人間性が養われることでしょう。そのために、福祉バンクが婦人の域にとどまらず、すべての人を組みこんだよりよい老後を迎えるための準備と学ぶ場として広がって欲しいと思います。みんなで老後の問題を今こそしっかりと考えてみる時期ではないでしょうか。

ボランティア 福祉バンクは

- ◆お手伝い出来る内容
食事の世話、通院介助、掃除、洗濯、看護手伝い、身の回りの世話、買物、留守番、代筆、朗読、点訳など
- ◆サービスの申し込みや問い合わせは、次の会員(受付時間は午後7時から9時まで)か民生委員へ。

- ・ 兎沢君子さん (☎46~2294)
- ・ 成田ケイさん (☎42~1309)

◆「広報市民レポーターだより」は、6人のレポーターが独自に取材した記事を掲載しています。

寝たきり老人の看護法 ⑤

▶ 洗顔は1日のスタート ◀

朝の洗顔は、一日のスタートとして大切です。忘れないようにしましょう。順序は次のとおりです。

- ①枕をはずす (あごがふきやすい)
- ②頭の下に大タオル (バスタオル)、襟もとに中タオル (手ぬぐいの大きさ) を当てる。
- ③熱い湯でしばった小タオル (ハンカチの大きさ) を手に巻き、目頭から目

じり → 額 → 鼻 → 頬 → 鼻の下 → 口の下 → あごの順にふき、襟元に当てているタオルで湿り気をとる。

- ④首の回りをふく場合は、あごの下 → 耳の下側 → 後ろの首すじの順で。

目頭と目じりは、目やにがたまりやすいので、気をつけてふいてあげましょう。目やにが固くついているときは、1~2%のほう酸水か湯ざましを綿かがーゼに湿らせて、目頭から目じりへとふきます。

耳の中、耳の後ろなどは、あかがつきやすい部分ですから、細かいところまでよくふきます。耳の穴は、タオルを指に巻いてふいてあげましょう。耳あかを取り除いてください。耳あかがたまっていて耳が聞こえにくいことがあります。

顔は朝夕洗ったりふいたりしますから、特に汚れていないかぎり石けんなどは使わず、お湯だけでよいでしょう。

○しかられる愛情を 知らない子
ある少年院の調査によると、これらは父母から「もつときびしくしかってほしかった」と訴えているという。なにを勝手なことをと、言いたくなるが、最近しかられる愛情を知らない子供が増えつつあることも事実です。なにくれとかゆいところ、手が届かんばかりに子供の世話をやき過ぎる母親の養育態度と、子供からさらわれまい、反抗されまいとして「ものわかり

のよい、話しのわかる親」に変身している父親からは、社会のきびしさも、自立への足がかりもつかめそうにありません。
○しかり方にも救いがあるように
二度とこんな事をさせたくないと考えて、念には念を入れてしかると、つい、りきみ過ぎて、目の前の行動だけでなく、あんなこともあった、こんなこともしたと拾いあげ、いわば精算済のことまで引き合いに出すことがあります。
聞いている子供は、自分は悪いことばかりしている、全くだめな人間だと思ひこんでしまうでしょう。こうなると、子供はよくなるという気持ちを持ててしまいます。
しかる時には、かならず救いがあるように、希望がもてるように考えるのがコツです。「お母さんはカッコよかったけど、それはおまえがこんなことをするのはおかしい。残念だと思ふからよ」と、
○しかるときの三つの禁句
一、「憎らしい子」「ちっともかわいくない

子供にとって何よりも大切なのが親の愛情です。それを否定すると大ダメージを与えます。
二、「どこへでも出ていきなさい。育てる気がしない」と、養育を放棄するような言葉。
三、「なんてでくの悪い子」「とことんだめな性格ね」と、子供の人格を非難する言葉。しかし、その子供を生み、育てたのは親なのです。から、いささかナンセンスです。
小学校四、五年になると、「もうひとりの自分」が芽ばえてきます。この時期からは「もうひとりの自分」を意識させるようなしかり方をする、子供の自立を促します。
「そんな子じやないはずだ。もうひとりのおまえはどういうふうな考えているの？」と、子供の心のなかに、もうひとりの自分と対話しながら生きるということをやがてていくわけです。このことがやがて思春期を無事乗り越える力になるはずですよ。

しかり方

元婦人補導員
馬 淵 理

子供たちを健やかに育てるために ⑥

「そんな子じやないはずだ。もうひとりの自分」が芽ばえてきます。この時期からは「もうひとりの自分」を意識させるようなしかり方をする、子供の自立を促します。

消費者コーナー 士(さむらい)商法

「〇〇士は近く国家資格になります。この講座を受講すれば、職場で有利になります」などという電話が多くなりました。一般に〇〇士などの資格には弁護士、公認会計士、税理士、建築士などの公的な資格と、民間の各種の団体が自主的な判断で自由に出す資格に大別できます。しかし、前記のように勧誘時の説明が虚偽的であったり、資格が社会的に通用するかどうか疑わしいものも多く見られます。
その資格が自分に必要かどうか、本当に役立つのかどうかをよく考えると同時に、「疑わしい資格」でないかをよく確かめましょう。

ファミリィング クッキング

大館農業改良普及所
生活改良普及員 越後 静

季節のさば、さんま、いわしは成人病予防食品として見直され、生活改善集会でも好評でしたので紹介します。
さば(さんま)
玉ネギのケチャップ煮

- 【材】 さば1尾
玉ネギ2個、片栗粉、塩
コショウ、油、ケチャップ
ウイスターソース

- ①さば(さんま)を三枚におろし一口切りとし、塩、コショウする。
- ②さば(さんま)に、片栗粉をまぶし、油で揚げる(片栗粉をつけて時間を置かない。)
- ③鍋の油をあげ、大切りの玉ネギをいためる。ときどきふたをして透き通るまでいためる。
- ④③にあげたさばを加え、ケチャップ



- ①さばは三枚におろして薄切りにし、ネギは千切りにしてしょう油で下味をつける。
 - ②①のさばに片栗粉をつけて油で揚げる。
 - ③スープをボールに作り、揚げたさばをつけこむ。
- 【材】 さば1尾、ネギ10センチ、片栗粉、しょう油大さじ1、あげ油
スープ しょう油、酒、ごま油 砂糖各大さじ2

婦人会館だより

◇相談コーナー

働く婦人や主婦を対象に、相談コーナーを設けています。日常の生活や家庭での問題、また職場で起るさまざまな問題でお悩みの方は、どうぞお気軽にご相談ください。

とき・月曜日～金曜日
(祝祭日を除きます)

午前9時～午後3時
ところ・婦人会館相談室

◇大館リコーダー コンサート演奏会

とき・10月25日(土)
午後6時30分



ラジオ体操終了大会

◇10月10日(金)
午前7時

(6時40分まで集合)

◇桂城小学校 グラウンド

※問い合わせは中央公民館(☎42-4369)まで
なお当日午前6時に、花火で開催の合図をします。

ところ・婦人会館ホール
出演者・日下部順昭、石田康彦、八代廣文、戸枝正樹、佐藤孝弘

とき・10月15日(水)
午後1時30分～2時30分
ところ・婦人会館
対象・55歳以上の婦人

◇定期講座受講生募集

曲目・五重奏曲第一集より
(A・ホルボーン作曲)
「愛の鶯」より
(F・クープラン作曲)
協力金・三百円(コピー代) ほか

▽家庭看護法教室(全6回)
とき・10月22日から毎週水曜日
午後1時～3時30分
受講料・無料
※定員は二十人で、開講日の前日まで受け付けます。

◇55歳以上の 婦人のつどい

婦人会館では、戦争や災害を体験した世代が、「高齢化社会、核家族化、物質的な豊かさ」と精神的な貧しさ」などの多くの問題を持つ近代社会をどう生きるかを考えるために、五十五歳以上の婦人のつどいを開催します。

◇サークル会員募集

▽煎茶道(小笠原流)サークル
とき・毎週月曜日
午前10時～12時
月会費・二千五百円
婦人会館☎49-7028

農繁期の 火災予防

毎年この季節には、モミ乾燥機からの火災や子供の火遊びによる火災が多く発生しています。つぎのことに注意して、火災予防につとめましょう。

- ・修理は専門の業者に依頼する。
- ・能力以上の無理な燃焼をしない。
- ・設置場所の周囲を不燃材とし、整理、清掃をよくする。
- ・消火器を準備し、稼動中は夜間であってもその場を離れない。
- ・本来の使用燃料以外の燃料を使用しない。

へ子供の火遊び

この季節は、留守がちになり子

納税はふる里 づくりの貯金箱

市県民税3期は10月が納期。市の仕事に必要な財源は、皆さんから納めていただいた税金、地方交付税、国庫支出金などでまかなわれています。今月は市県民税第三期の納期です。市の事業を円滑に進めるためにも、早目に納められるようお願いします。

病気や失業などで納税が困難な方は、分割納入もできますので、市収納課(内線226)へお申し出ください。

献血にご協力 ください



▽10月14日(火)

9時30分～10時50分
根下戸新町 太平興業

清水町 天理教秋北分教場

▽10月15日(水)

14時～16時
大館保健所

8時30分～15時 二井田 日本医工
15時30分～16時30分

▽10月30日(木)

9時～9時40分 水門前 伊藤組

10時～16時

いとくショッピングセンター

▽10月31日(金)

9時30分～12時30分
大町 トノムラ薬局

市民の善意

- ▽福祉事務所扱い
- 佐藤栄一さん(館下) 衣類
- 日専連大館会 2万5、180円
- 天理教北秋田支部少年会 3千円
- ▽老人ホーム扱い
- 宮原文弥さん(一心院) 菓子
- 1万5千円
- 理容組合 理容奉仕

教育講演会

演題・当面する教育行政上の諸問題

とき・10月11日(土) 午後3時30分

ところ・文化会館中ホール

多数の皆さんのご来場をお願いします。
入場無料です。

講師

文部省事務次官

高石邦男氏



福岡県出身 五十六歳
九州大学法学部卒業
文部省社会教育局長、体育局長、官房長、初等中等教育局長などを歴任
本年六月から事務次官に就任
へ主な著書
・校長の職務と責任
・子育て読本
・心と体を育てる自然教室
・子どものしつけ22章

健康 カレンダー

保健センター ☎42~9055



〈子宮頸がん検診〉

春季子宮頸がん検診を受けなかった方を対象に実施します。年1回は必ず検診を受けるようにしましょう。

▷ 検診日

- 10月21日(火)・23日(木)
- 28日(火)・30日(木)
- 11月4日(火)・6日(木)
- 11日(火)・13日(木)

▷ 指定医

- 石塚医院、立石産婦人科医院
- 佐藤医院、渡辺産婦人科医院
- 津嶋医院、市立総合病院

▷ 受付時間

診察時間中はいつでも受付検診します。ただし市立総合病院は午後1時から2時まで。

▷ 申し込み

直接希望する病院へおでかけのうえ、病院に備え付けてある受診票に記入してください。

▷ 検診料

800円

▷ 持参するもの

健康保険証

〈予防接種〉

◆ ツ反・BCG

生後3ヵ月から4歳までに1回接種。ツ反検査をして48時間後に判定し、陰性者にはBCGを接種します。

とき・10月14日(火) ツ反
16日(木) BCG

ところ・保健センター

対象・各年11、12月生まれ

◆ 三種混合

2歳から4歳までに接種します。

とき ところ

10月15日(水) 保健センター
17日(金) 十二所公民館

※予防接種の受付時間は、保健センターが午後1時20分から2時、十二所公民館が午後1時30分から2時までです。

当日は自宅で体温測定し、母子手帳をご持参ください。

〈10月の夜間当番医〉

- 1日(水) 佐々木小児科医院
 - 2日(木) 佐藤医院
 - 3日(金) 東海林整形外科医院
 - 7日(火) 高橋彰彦内科医院
 - 8日(水) 高橋内科医院
 - 9日(木) 立石産婦人科医院
 - 10日(金) 常盤医院
 - 14日(火) 西大館病院
 - 15日(水) 林内科医院
 - 16日(木) 丸屋医院
 - 17日(金) 森川医院
 - 21日(火) 渡辺医院
 - 22日(水) 渡辺胃腸科外科医院
 - 23日(木) 石田病院
 - 24日(金) 石塚医院
 - 28日(火) 大峽整形外科医院
 - 29日(水) 小山内医院
 - 30日(木) 神林外科医院
 - 31日(金) 金田一医院
- 診療時間・午後6時~午後10時
確認電話・☎42~9053
なお、土曜、日曜、月曜日は市立総合病院が担当します。

10月12日~18日は 行政相談週間

私たちの生活は、行政と深くかわっています。行政に対する不満や要望などがありましたら、悩まずにまず相談をしてみませんか。行政相談委員が、秋田行政監察事務所と協力してその解決にお手伝いします。

〈行政相談委員〉

小池千鶴子(花岡町猫鼻)

☎46-1279

田村金一(芦田字天下道上)

☎48-3182

※行政に関する相談は、お気軽に相談委員へご連絡ください。
〈行政相談所を開設〉

とき・10月13日(月)~18日(土)

8時30分~17時(土曜日
は8時30分~12時30分)

ところ・市役所市民生活課
(内線206)

〈問い合わせ先〉

秋田市山王七丁目一三
秋田行政監察事務所
☎0188-24-1426

母子家庭の 生活相談

市福祉事務所では、母子家庭の皆さんを対象に、生活問題の悩みごと相談に応じています。どうぞお気軽においでください。

とき・毎週月・火・木・金曜日
8時30分~17時

無料調停相談会

大館調停協会(会長・野口長三郎)では、無料調停相談会を開きます。土地、建物、交通事故、離婚、相続等の紛争や法律上の諸問題でお悩みの方は、お気軽にご相談ください。

とき・10月22日(水)10時~15時
ところ・大館商工会議所

お悩みの方 おいでください

10月の各種相談日

- 交通事故・14日、21日、28日
10時~15時
 - 家庭教育・毎週月曜日
9時~16時
 - 社会保険・毎週水曜日
9時30分~15時
 - 法律・2日、16日
9時30分~12時30分
 - 税・27日
10時~16時
- ※会場はすべて市役所の会議室です。法律相談は、市民生活課(内線214)へ事前にお申し込みください。

施設めぐり

今年度二回目の「施設めぐり」を実施します。この機会に市のいろいろな施設、文化財をどうぞご覧ください。

10月16日(木)

午前9時出発

◆ Aコース……………100人

- 産業等の施設
- 中央公民館—広域交流センター—山
- 大館工業団地—市民の森—山
- 館浄水場—大館広域環境センター—
- (ごみ処理施設、し尿処理施設)

◆ Bコース……………100人

- 社会歴史等の施設
- 中央公民館—長根山運動公園
- 大館少年自然の家—市民の森
- 曲田聖堂—広域交流センター—
- 鳥潟会館

申し込み・10月9日(木)午前9時から

A、Bコース別に受け付けます。市民生活課まで、電話または直接お申し込みください。なお、定員になりしだい締め切ります。

(内線 214)

その他・当日は昼食、雨具などを持参のうえ、市役所前に午前8時40分まで集合してください。



おいし～い きりたんぼ鍋の 作り方

◇たんぼの作り方

①うるち新米を少々硬めに炊く、
②ご飯を浅い桶などの中で、スリ
コギでよくつぶしてこねる。
③こねたご飯をにぎり飯のように
丸め(米1kgのご飯から20個)、秋
田杉の串に長さ15cmくらいに伸ば
しながら巻きつける。そしてまな
板の上で食塩水(水0.9ℓに塩大さ
じ1杯)をつけながら細く形を整
える。

④このたんぼを炭火でこんがり狐
色に焼き、たんぼが熱いうちに串
から抜きとる。

◇きりたんぼ鍋の作り方

①鉄鍋か土鍋を使い、比内鶏の骨
(ガラ)を水から煮て、十分煮沸
させてダシが出たらガラを取る。
②比内鶏の肉とキノコ(マイタケ
かギンダケ)を入れる。

③一度沸騰してから少量の食塩を
入れ、次に適量のしょう油を入れて
調味する。

④ゆでた里イモと、ささがきして
あく抜きしたゴボウを入れる。

⑤ネギと三つに切ったたんぼを入
れる。

⑥余り煮過ぎないうちに深めの皿
か小さいどんぶりに盛る。

⑦セリは緑を失わないよう半煮え
にして添える。

なお、香辛料として大根のオロ
シ汁をかけたり、菊の花びらを生
で散らして食べてもよい。

10月12日・長木川市民ひろば

- ・ジャンボたんぼギネスに挑戦(10時)
- ・ジャンボたんぼクイズ
- ・本場たんぼ早作りコンテスト (10時30分)
- ・本場きりたんぼ早食い競争(11時30分)
- 市民きりたんぼ鍋会 (11時)
- 5人分のきりたんぼ材料一式を当
日お渡ししますので、グループやご
家族で本場きりたんぼ鍋をご賞味く
ださい。
- 会費・5人セットで三千元。なお七
輪や木炭、鍋、ドンブリ、ゴザ
などをお貸しします。貸出料は
五百円です。
- 申込・観光協会か市商工観光課へ10
月11日まで申し込んでください
- ・きりたんぼ太鼓(12時30分)
- ・声良鶏に挑戦「鶏鳴絶叫大会」(13時)

大館きりたんぼ祭

市民きりたんぼ鍋会



10月1日～31日

10月12日

・民謡ショー(13時30分)
・きりたんぼ本場市(10時～14時)
本場のきりたんぼを味わってら
うため、きりたんぼ材料や地場果物
を即売します。

公開座談会

「きりたんぼの本場とは何か」

とき・10月21日(火) 14時

ところ・中央公民館

入場料・無料

きりたんぼ材料安売りデー

とき・毎週土曜日

ところ・市内協力店

サンデーきりたんぼ鍋会

きりたんぼ材料即売所を開設

とき・10月5、12、19、26日と11日

(11時～13時)

ところ・長木川市民ひろばと市民の森

当日は、きりたんぼ材料の即売所を
設けます。また、鍋と七輪の貸し出し
もします。貸出料は五百円(申込必要)

◆申し込み及び問い合わせ先

大館市観光協会 ☎42-3081

市商工観光課 ☎49-3111 内線284

秋晴れに

交通安全を誓う

交通安全市民大会

秋の交通安全運動期間中の九月二十三日、長木川市民ひろばで「交通安全市民大会」が行われ、多彩な行事が展開されました。当日は秋晴れのもとで交通事故パネル展やタミーを使っての自動車事故の実演、交通安全誓火リレーなどが行われ、参加者は、あらためて交通事故のおそろしさを認識するとともに交通ルールを守ることを誓いあいました。



▲チビッコ警官が「交通安全の誓い」



▶タミーを使って事故を実演
▲事故現場の写真も展示



▲市内四カ所からスタートした誓いの火を誓火台に点火

